

未来の世界遺産が見えてくる!? 発掘の現場

世界文化遺産登録に決定した『神宿る島』宗像・沖ノ島の関連遺産群の構成資産、新原・奴山古墳群も、発掘から物語が始まりました。はてさて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

中世の国内流通品「石鍋」

鍋は古来、土鍋が一般的でしたが、平安～室町時代には滑石という石材で作られた鍋も西日本一帯に流通していました。津屋崎小学校内にある在自西ノ後遺跡からも、滑石製の石鍋が出土しています。この鍋は長崎県南部で生産されたもので、流通網に乗って各地へ運ばれました。沿岸部で出土することが多く、海運が大きな役割を果たしたと考えられます。在自西ノ後遺跡は、中国の商人が関与した平安～鎌倉時代の貿易港です。陶磁器など中国からの貿易品に注目しがちですが、石鍋の存在から、国内流通の中継地としての姿も見えてきそうです。



▲滑石製石鍋の破片

問い合わせ 市教育総務課 ☎62・5093

相談事例 迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 粗品だけのつもりが…

近所の空き店舗で粗品を配っていたので受け取り、何度か通ううちに販売員とも親しくなった。体調を心配して勤めてくれた高額な浄水器や羽毛布団を断りきれず、契約してしまった。(70代女性)

アドバイス 契約はよく考えて!

これはS F商法(催眠商法)といいます。粗品を配ったり、日用品や食料品を格安で販売したりして会場に人を集め、雰囲気盛り上げた後、業者の本来の目的である高額な商品を販売するという手口です。

何度も通うと販売員と親しくなり、断りにくくなります。販売員の親切は契約させるための手段です。粗品や楽しい話につられて会場に近づかないようにしましょう。契約内容によっては、クーリング・オフなど解約できる場合もあります。

※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00~16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲縮りんのメンバーがグループに混ざるなどして、スムーズな運営に努めていました

災害対応と男女共同参画

市には、男女がともに歩むまちづくりの理念に賛同し、地域における男女共同参画の浸透を目指して自主的に活動する人たちがいることをご存知でしょうか。

「ふくつ男女共同参画協議会」、愛称「縮りん」は、グループと個人の会員で組織された市民による自主運営組織です。さまざまな分野で活動する人たちが参加しています。縮りんは、3年前に県の補助事業に取り組んだことをきっかけに「防災と男女共同参画」をテーマにした取り組みを進めています。「クロス

人の答えに影響されることはありません。そして、出した答えの理由を一人ずつ述べていきます。この過程において、性別や年齢、経験などに関わらず、参加している人全員が自分の意見を言うことができ、それを聞いてもらうことができます。この手法は、防災に備える意識を高めるとともに、自分の意見を述べること、多様な意見を聞くことの訓練でもあります。多様な意見をやりとりできる状態というのは、男女がともに歩むまちづくりの目指す姿の一つでもあり、男女共同参画の周知にも役立っています。

今回受講した市地域婦人会の皆さんは、とても楽しそうにクロスロードに取り組んでいました。グループ内での意見交換も盛んに行われていて、参加者同士の交流も深まったようです。

縮りんは、引き続きクロスロードの取り組みを進めていきます。興味がある方は、市男女共同参画推進室にお問い合わせください。

問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

今月のイチオシ

図書館では一押しの本を集め、ロビーに特集コーナーを作っています。

——特集テーマ——
「金原瑞人さん講演会」

YA(ヤングアダルト)の分野を中心に、精力的に海外文学の紹介を行う金原さん。8月19日(土)の講演会に合わせて、訳書を表示します。8月19日(土)までです。

紙の月

吉田大八監督 宮沢りえ出演

平凡な主婦が年下の大学生と出会い、日常と金銭感覚を狂わせていきます。巨額横領事件を起こした彼女は、何を待って何を手放したのでしょうか。

100円からできる国際協力シリーズ

汐文社

あなたは100円を何に使いますか。もしかすると、あなたが救える命があるかもしれません。お小遣いでできる国際協力を紹介します。

「あさんのいす」

ベラ・B・ウィリアムズ作 絵 あかね書房

火事で全てを失った少女。瓶にお金を貯め、いっぱいになったら世界でいちばんすてきな椅子を買おうとがんばる姿が描かれます。

「15歳から身につける経済リテラシー」

岡野進著 朝日学生新聞社

経済は、社会が人々の暮らしを支える仕組みです。経済の仕組みを理解して自分で考える力、経済リテラシーを身につけましょう。

「シアフセなお金の使い方」

南野忠晴著 岩波書店

お金をどのように使うかは個人の自由です。自分も社会も幸せになるお金の使い方身につけたい人に、賢い消費者になる知恵を授けます。

「続続の6つの物語」

本郷尚著 日本経済新聞出版社

定年後や財産の相続後、夫婦が明るく楽しく生き抜くための幸福設計本です。人生のしがらみを断ち切って再出発した人々の物語です。

「武士の家計簿」

磯田道史著 新潮社

加賀百万石の算盤係の家計簿に焦点を当て、金融破綻や地価下落、リストラなど現代にも当てはまる体験をした幕末武士の生活を描きます。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

運命の一冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。

図書館蔵書案内

きつてステキな本に出会える……はず